

私のひと言

矢吹町21世紀ビジョン2
～こんなまちいいな指標～

前月号で「第5次総合振興計画」の基本構想について書かせて頂いた。今回は基本計画の視点について説明する。

基本構想が6つの理念で成り立っていることは前回説明したが、この基本理念実現のための20の施策が基本計画であり、今後10年間の矢吹町はこの基本計画（政策、施策、事務事業）を中心として、自律の町づくりを目指すことになる。

基本計画づくりの手法も、基本構想同様に手づくり、しかも住民の意見をより多く取り入れる姿勢は変わらず、「さわやか町民会議」、「まちづくり懇談会」さらには「議会」からの提言を反映した内容となっている。

「第4次振興計画」と比較して最も特長的なことは、町づくりの指針、目標をしっかりと見据え、町民の目線、つまり管轄に満足して頂けるような町づくりに位置づけるため、「こんなまちいいな指標」を作成したことにある。

やりっぱなしではなく、きっちり振り返る。つまり「成果」を重視することを主眼に、町に①なくてはならないもの（安全、安心、基礎の観点）、②こうだったらいいなと思うもの（便利、快適といった観点）、③こうだったら最高だと思えるもの（生きがい、望ましい姿）の三段階の目標値を設定させて頂いた。

皆さんに周知、理解を頂くために随時アンケートを実施し、公表して参りたい。今後、より満足をして頂ける基本計画の成案づくりに努力し、“こうだったら最高だと思える町づくり”を、共に「協働」で進めていくことが出来れば幸いである。



矢吹町長
野崎 吉郎

音楽祭



味・音・人に魅せられた
秋の一日…



2005.11.3

産業祭 & 第4回とうろく君祭

